



笑顔いっぱい いのちかがやけ 花園の子

花園

小樽市立花園小学校
学校だより No. 7
令和4年9月28日

☎ 25-5233
Fax 25-5234

子どもたちの豊かな発想や表現を大切に

校長 若林 晋

街路樹のナナカマドが赤い実をつけています。学区域内の花壇にはコスモスの花が咲き、夕方には花園公園から虫の音が響き、秋の気配を感じます。朝晩もすっかりすずしくなりましたが、子どもたちは、元気に登校しています。

さて、秋は、「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」などに例えられますが、何をするにもよい季節と言われます。4年生の教室廊下には、廃材や小枝、松ぼっくりなどを使った図工の作品が並べられていました。どれ一つ同じ作品がなく、子どもたちの自由な発想で作られていて見ていて飽きない作品ばかりでした。間もなく10月、今年も学習発表会の季節がやってきます。それぞれの学年が、音楽や劇などの取り組みを始めているところです。学習発表会は、新型コロナウイルス感染予防対策をとりながらの実施となりますが、体育発表会に続く大きな行事の一つです。また、学年や学級、学校が一つにまとまる大切な教育活動です。当日は人数制限などご協力いただくことが多くありますが、子どもたちの豊かな表現に成長を感じていただければ幸いです。



〔守れていますか？おたるスマート7〕

小樽の子どもたちの望ましい生活習慣づくりのため、学校・家庭・教育委員会が一体となり取り組んでいる、インターネット利用等に関する小樽市のルール「おたるスマート7（セブン）」があります。

小学生では、

①1日1時間以内、夜9時以降は使用しない。②送る前に内容を確認し、相手の嫌がることや悪口は書かない。③名前や顔写真など個人情報は公開しないなどです。

保護者の方には、

①子どもとの会話を大切にし、どんな使用をしているのか確認する。②約束の時間が守られているか確認する。③フィルタリングの設定をするなどです。

今一度、お子さんとおたるスマート7を含めた情報モラルについて確認する機会をもってください。子どもに話をする大人がまず、お手本となることが大切です。

なお、おたるスマート7の家庭用ポスターは小樽市のHPからダウンロードも可能です。



小樽市の小中学生と保護者、小樽市PTA連合会、小樽市校長会、小樽市教育委員会

芸術鑑賞会(音楽)がありました。

9月20日(火)に、芸術鑑賞会がありました。昨年度は、コロナ感染予防対策により実施ができませんでしたが、今年は、感染対策を取りながら実施することができました。

今回は、音楽の鑑賞ということで、ソプラノ歌手の浅原さんをはじめ、クラシック・ギター奏者、ヴァイオリン奏者、パーカッション奏者の4名の方が来校し、子どもたちに素敵な音楽をプレゼントしてくれました。

子どもたちも、生の演奏を聞いて感動し、楽しんでいる様子でした。本物に触れることができ、子どもたちの感性を育むよい機会となりました。



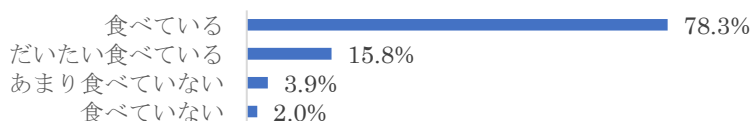
なかよし班遠足 9月2日

こちら昨年度は実施できなかった「なかよし班遠足」を9月2日(金)に行うことができました。春の遠足は、学年単位(ブロック)で行きましたが、なかよし班遠足は、異学年(1年生から6年生まで)の班で目的地(色内ふ頭公園)を目指して歩きました。6年生が班のメンバーをまとめたり、現地での遊びを考えたりしながら、楽しい1日となるようリーダーシップを発揮してくれました。



前期児童アンケートの結果から...

朝食は毎日食べていますか？

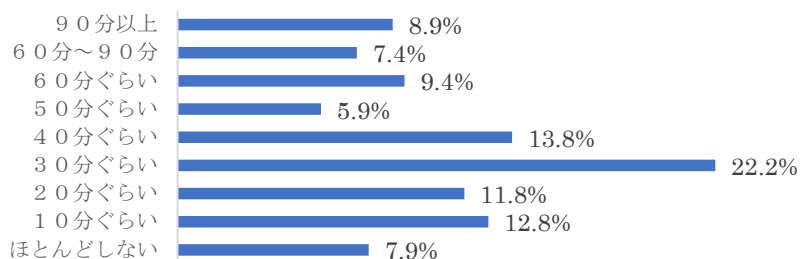


9月に実施した「児童アンケート」の結果をまとめましたので、一部概要について報告します。

※アンケート実施時に欠席している児童については、回答数に含まれていません。

<回答児童数：203名/221名在籍>

家でどのくらいの時間勉強していますか？

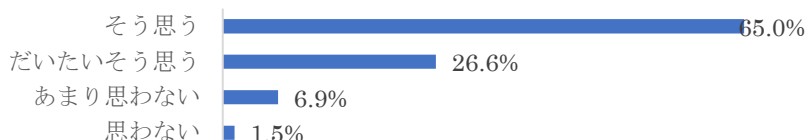


朝食には3つの大事な役割があると言われています。

- ①体温を上げて眠っていた体を起きた状態にすること
- ②体と頭にエネルギーを補給すること
- ③体調を整えること です。

朝食を食べないと、体が起きた状態になりづらく、授業への集中も高まらないということにもなりかねません。規則正しい生活習慣について、家庭でのより一層のご配慮をお願いします。

学校に行くのは楽しいですか？



本校においては、家庭学習の時間の目安を1年生～4年生までは、「学年×10分+10分(例：3年生だと40分)」とし、高学年(5,6年生)は、60分以上としています。

自分の目標に向かって最後まであきらめずにがんばっていますか？



学年により達成率にばらつきはありますが、全体で5割以上が達成できていません。少しずつ時間を延ばすとか、問題数を少しずつ増やして「今日は、これが終わったら終わり」と目標を決めて取り組んでみてはどうでしょうか。また教科や内容を変えて集中できるような工夫もよい方法かもしれません。